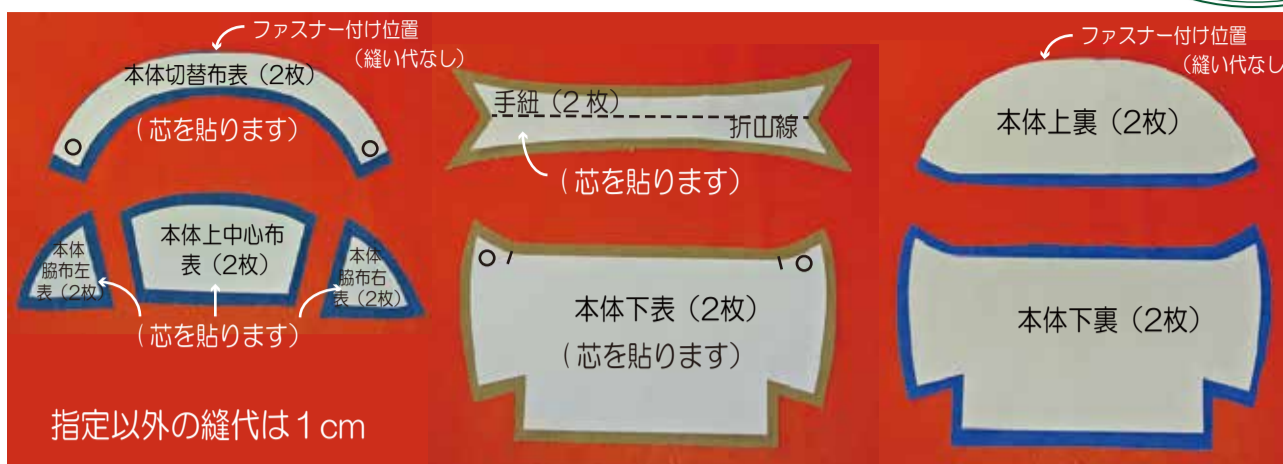


縫代の付け方 (参考)

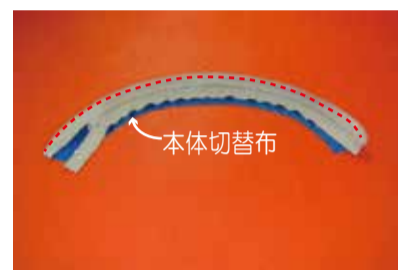
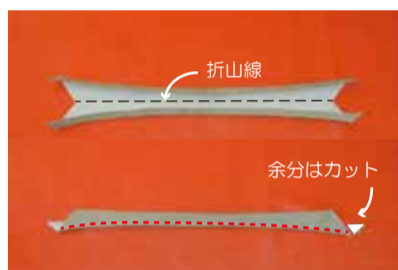


指定以外の縫代は1cm
※接着芯を使用する場合は、表地と同じ大きさに裁断して表地の裏に貼ります (芯を貼ります) の表記は接着芯を貼る場合の目安ですが、生地のお好みにより、貼らなくても制作できます

作品見本



※注1 ファスナーの種類により縫代が少ないものもあります。縫い方順序、⑤と⑥を縫い合わせる際の寸法が合印 (O) の寸法と同じになるように縫代を調整して下さい



① 手紐を作る

② 手紐を仮止めする

③ 本体上脇布を縫う

④ ファスナーを付ける

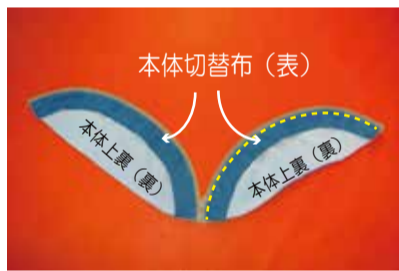
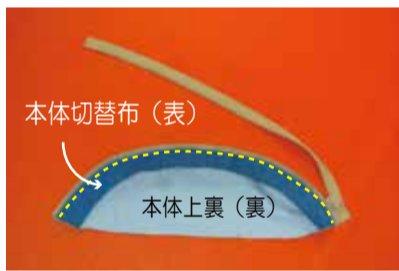
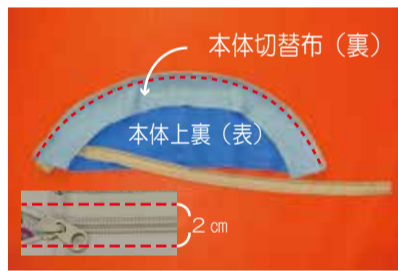
手紐の端を出来上がりで折り、さらに折山で折り端にステッチする (2組)

①の手紐を本体上中心布の手紐付け位置に仮止めする (2組)

③-1 本体上中心布と本体脇布を中表に合わせ縫う (両側)

③-2 縫代を本体脇布側に倒し、形を整える (2組)

④-1 本体切替布のファスナー付け位置にファスナーを仮止めする



※ファスナーの見える部分が2cmになります

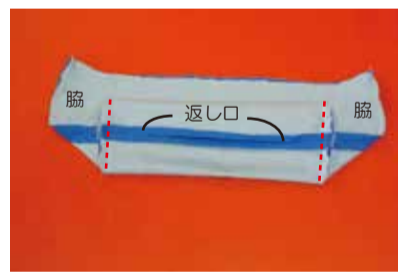
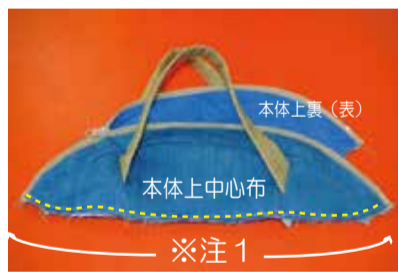
④-2 本体切替布と本体上裏を中表に合わせファスナーをはさみ込み縫う

④-3 表に返しファスナーの際にステッチする

④-4 反対側も同様に縫う

⑤-1 本体切替布と③を中表に合わせ縫う

⑤-2 反対側も同様に縫い縫代をアイロンで割る



⑥ 本体表下を縫う

⑦ 本体裏下を縫う

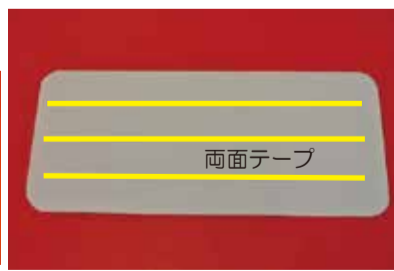
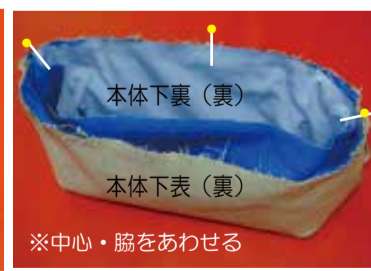
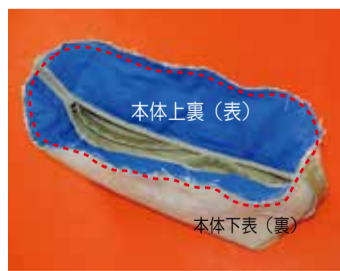
⑤-3 表に返し本体上の下を仮止めする

⑥-1 本体下表を中表に合わせ脇と底縫う

⑥-2 マチを広げて縫う (両側)

⑦-1 本体下裏を中表に合わせ脇と底を縫う (返し口を開けておく)

⑦-2 マチを広げて縫う (両側)



⑧ 本体上下を縫う (本体下の表と裏で本体上をはさみ込む)

⑨ 底板を入れる

⑩ 返し口を縫う

⑧-1 本体下表と⑤を中表に合わせ、仮止めする (ファスナーは開けておく)

⑧-2 ⑧-1に本体下裏を合わせ、縫う

⑨-1 底板を底の出来上がりサイズより5mm小さくカットし、角を丸く切り落とし、裏に両面テープを付ける

⑨-2 本体を表に返し底の返し口から底板を入れ、本体の底に両面テープで固定する

裏地の返し口を出来上がりに折り、縫う